

## 内視鏡検査・治療を受けられる患者様へ

内視鏡検査はエアロゾルを発生させる検査であり感染の危険性が高いため、検査10日前から当日までの健康状態を確認しています。

健康状態チェック項目1～5に該当する場合は内視鏡検査・治療日の延期変更をお願いいたします。発熱・症状がある場合は、早めに下記の内容を参照のうえ、お電話ください。

院内では不織布マスクを着用ください。また、予約枠の制限が生じる場合などは延期変更などの連絡をさせていただきます。ご理解、ご協力をお願いいたします。

( 来院後や下剤服用後に該当する項目があった場合でも同様です )

<b>I. 検査10日前から当日までの健康状態チェック</b>	該当する項目に☑をしてください ※( )にいつ頃、受診の有無など ご記入ください
1☐ 37.0℃以上 発熱があった ( )	
2☐ 以下の症状があった	
☐ 咳 ( )	
☐ のどの痛み ( )	
☐ 強いだるさ ( )	
☐ 味 または においがわからなくなった( )	
3☐ 陽性者との接触 またはクラスター発生場所への滞在、海外渡航歴がある	
4☐ 新型コロナウイルス検査で陽性、発症日から一カ月以内である ※1	
5☐ 新型コロナウイルスのワクチンを接種して1週間以内である ※2	
☐ 上記の項目に該当しない	

### II. 検査当日は、ご自宅で体温測定を行い、測定値を記入してください。

・体温が37.0℃以上の場合、再度10分ごとに2回測定し値を記入する。

・大腸内視鏡検査の場合は、当日の下剤を溶く前に測定する。

	37.0℃未満は1回のみ	10分後	その10分後
	( : )	( : )	( : )
体温値	℃	℃	℃

<項目1～5に該当し予約を変更する方> **当日の内視鏡検査の変更は不可となります**  
なるべく検査日前に、代表電話から予約変更担当(平日14～16時)にお電話ください。

①発熱や症状を説明いただき内視鏡検査の変更をお伝えください。

②一か月後を目途に予約の取り直しを行います。(5の方は一週間以降)

③発熱検査外来などで感染症の検査を受け陰性を確認、**または発熱症状が消失し10日以上経過した状態で内視鏡検査(外来受診)**をお受けいただきます。

④休薬の指示がある方は、変更した期間は休薬しないでお飲みください。

また、休薬の指示がある方はお電話での変更は出来ません。外来受診し内視鏡予約を取り直してください。

<体温3回のうち2回が37.0℃以上の場合 当日から風邪症状があった場合>

(大腸内視鏡検査の場合は下剤を溶かない状態で)

9時過ぎに内視鏡センターへ電話にてご相談ください。

<発熱なく、項目に該当なしの場合>

本用紙を同意書・問診票とともにご持参のうえ、予定通りにご来院ください。

※1:内視鏡検査はエアロゾルを発生する検査です。院内規定にて、新型コロナウイルス感染症の検査で陽性と判定された患者様は、発症した日より一カ月以内の内視鏡検査はできません。

※2ワクチン接種後は副反応症状か感染症状か抗原検査等をしないと判断が付きません、院内規定にてワクチン接種後1週間以内の内視鏡検査はできません。